

わたしたちは信頼と希望と愛の輪で社会をつなぎます。

第207号

2022年3月20日発行

# with おかもと

世田谷区立岡本福祉作業ホーム  
〒157-0076 世田谷区岡本 2丁目33番24号  
Tel 03-3415-3366(代) FAX 03-3415-4976  
E-mail okamoto@izumikai.jp  
http://izumikai.jp/

発行元：社会福祉法人 泉会  
世田谷区立岡本福祉作業ホーム  
施設長 福田 公英



ロッカーが使いやすいかを確認

## せたがやく すいがいじ ひなんくんれん さんか 世田谷区の水害時避難訓練に参加

先日、世田谷区 砧 総合支所より、水害時の避難訓練に参加してほしいと依頼がありました。正式名称は「水害時避難行動要支援者支援訓練」です。とてもとても長い名称なのですが、どのような訓練か簡単に説明しますと、水害が発生した場合、区の指定した避難所において、障がい者の方でも正常に機能するのかを検証する訓練です。当日は、シャワールームなどの使い心地を確認した後に、話し合いを行いました。近年、水害も起こっていますので、気を引き締めてまいりたいと思います。

支援課長：関口 友則

### 参加した利用者の感想

区の職員が大勢いて緊張したけど、自分の意見や要望は伝えられたかなと思います。



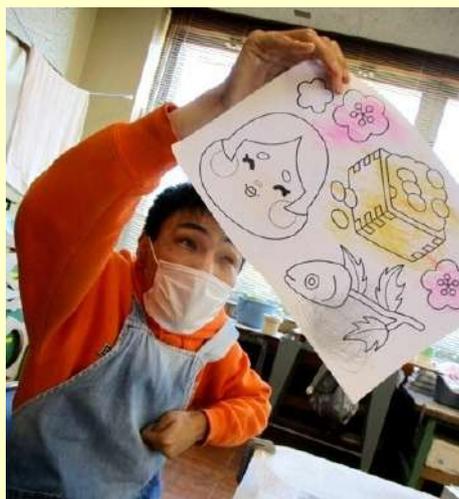
せいかつかいご せつぶん  
生活介護 節分イベント



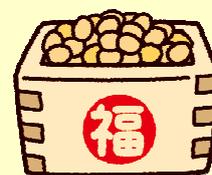
そもそも<sup>せつぶん</sup>節分ってなに？  
節分<sup>せつぶん</sup>について職員<sup>しよくいん</sup>が説明<sup>せつめい</sup>



いち かた たま こきゅう  
老ノ型 玉の呼吸？  
おに まどあ  
鬼の的当てゲーム



それぞれの感性<sup>かんせい</sup>で  
いろぬ 色を塗<sup>ぬ</sup>って完成<sup>かんせい</sup>



2月9日(水)、生活介護では少し遅れて節分イベントを行いました。イベントのメインは、豆まきに見立てた的当てゲーム！ 皆さん、玉を投げて当てるのがとても上手で、悪い鬼たちは次々に倒れていきました。他にも鬼の仮装をした職員が現れたり、節分についてのお話や、節分イラストの色塗りだったり、賑やかな節分イベントになりました！



# せいかつかいご 生活介護の ひなまつり



3月2日(水)、生活介護で、ひなまつりイベントを行いました。

今回のイベントは、紙コップで作成するひな人形チームと、イラストを貼って作成するつるしひなチームに分かれての、共同制作となりました。出来上がった作品をひな壇に並べて記念撮影。パシャリ！コロナ対策でマスクは欠かせないですが、利用者の皆さんの笑顔が伝わってきますね～。

ちなみに、ひな祭りのイメージといえば「ひな人形」ですが、「つるしひな」は伊豆の稲取温泉が発祥の地であり、江戸時代から伝わっている伝統のある風習なのです。来年のひな祭りは、機会があればひな人形と併せて、つるしひなも見てみてください。



紙コップひなチームと つるしひなチーム

どちらも丁寧に 集中して作りました



自分たちで作った ひな人形と一緒に

みんな いい笑顔だね♪





# おひつじ座

～3月21日(春分)  
～4月20日(穀雨)

|                 |                 |             |
|-----------------|-----------------|-------------|
| 2月のボランティア<br>3名 | 本年度延べ人数<br>117名 | 昨年度<br>214名 |
|-----------------|-----------------|-------------|



# ボリューム満点 イベント 食



今年度、最後のイベント食を2月8日(火)に実施しました。給食会議で要望の多い肉料理は、肉に詳しい＜アンガスビーフハンバーグ＞を、あっさりした大根おろしのステーキソースをかけて提供しました。



また「ケーキが食べたい」のリクエストに応えた＜あまおうのモンブランケーキ＞は中にイチゴソースが入って食べ応えがありました。利用者の方の意見は「もっと食べたい」「食べきれなかった」と様々ですが、「おいしかった」と満足の声が多く聞かれました。また、来年度もワクワクするイベント食を行います。

# しもきたざわだいがく いたくはんばい 下北沢大学で委託販売

文：大林智恵(利用者)

2月19日(土)、20日(日)に※下北沢大学で、おからかりんとうを委託販売で行う事になり、おからかりんとうを3個まとめて、可愛らしくラッピングしました。販売会で完売したと聞いて、「やった!」という思いと、買っていただいたお客様に「ありがとう!」という気持ちでいっぱいです。



私は、おからかりんとうを多くの人に知ってもらえたら嬉しいです。これからは販売会があるといいなあと思います。

※下北沢大学 下北沢のまちづくりを提案する取組み。「世界一学べる街」をテーマに、様々な形で「学び」「気付き」を提供する参加型まちづくりイベントの総称。(下北沢大学のホームページより)

岡本福祉作業ホーム広報誌「withおかもと」では「個人情報保護に関する法律」を遵守し、ご提供頂いた記事・絵・写真等、個人情報の取り扱いに関しましては細心の注意を払うと共に、掲載する記事・絵・写真等に関して事前に掲載許可をとっております。